

# まぐら 市議会だより



2002.5.1  
(平成14年)

発行 佐倉市議会 編集 議会報編集委員会 〒285-8501 佐倉市海隣寺町97番地 ☎484-6177

## 平成14年度予算の概要と議決結果

◎は全員賛成、○は賛成多数

市長提出議案 ※丸数字は議案番号	本会議の議決結果	
① 一般会計予算 予算総額は、398億1500万円で前年度に比べ0.2%の減。 歳入のうち、市税約245億円、市債約26億円、基金からの繰入金約25億円、国庫支出金約24億円、地方交付税約15億円などを計上。 主な事業は、循環バスの試験運行(2000万円)、災害共済特別会計への繰出金(1億円)、高齢者福祉・介護施設整備補助(1億9223万円)、子育て支援センターの設置(884万円)、小児救急初期診療所設置(5000万円)、旧印旛支庁跡地駐車場整備(1000万円)、鹿島川排水路整備(2億4500万円)、高崎川内水排除施設整備(2億4000万円)、寺崎都市下水路改修(4億1000万円)、寺崎南部調整池整備(2億円)、岩名運動公園プール改修(5000万円)、岩名運動公園拡張(1940万5000円)、佐倉小分離校建設のための実施設計(3024万)、本佐倉城跡保存整備(2億803万円)など。	原案可決	○
② 国民健康保険特別会計予算 保険給付など、96億1578万7000円。	原案可決	○
③ 国民宿舎事業特別会計予算 テニスコート、オートキャンプ場の管理運営など、2938万円。	原案可決	◎
④ 交通災害共済事業特別会計予算 共済見舞金など、1432万8000円。	原案可決	◎
⑤ 公共用地取得事業特別会計予算 (仮)市営大蛇住宅建設用地等の公債費など、2億6416万円。	原案可決	◎
⑥ 国鉄佐倉駅前土地区画整理事業特別会計予算 一般会計繰出金など、817万8000円。	原案可決	○
⑦ 下水道事業特別会計予算 下水道の維持管理・整備費、公債費など、30億835万4000円。	原案可決	◎
⑧ 老人保健特別会計予算 医療給付など、97億5750万9000円。	原案可決	◎
⑨ 農業集落排水事業特別会計予算 処理場の維持管理、公債費など、2135万7000円。	原案可決	◎
⑩ 介護保険特別会計予算 介護・支援サービスの給付など、45億64万7000円。	原案可決	○
⑪ 災害共済事業特別会計予算 共済給付金など、1800万円。	原案可決	◎
⑫ 水道事業会計予算 収益的支出35億9000万円、収益的収入38億4189万2000円。 資本的支出16億8700万円、資本的収入1億4035万円。	原案可決	○

## 3月定例会

### 平成14年度一般会計予算は398億1500万円 国立佐倉病院後医療対策に20億円の債務負担行為

#### 巨人軍終身名誉監督 長嶋茂雄氏を佐倉市名誉市民に推挙

3月定例会は、3月1日から27日までの27日間にわたり開かれました。今定例会では、「平成14年度佐倉市一般会計予算」など議案52件が提出され、すべて原案のとおり可決・同意しました。請願・陳情については、「国立佐倉病院の後医療を担う病院誘致に関する請願」1件、議員発議については、「食の安全確保を求める意見書」など5件を提出し審議しました。一般質問には、各会派の代表質問に6人、個人質問に10人が登壇し、市政について広範囲の質問を行いました。

予算審査特別委員会を設置  
今定例会において、平成14年度一般会計予算、特別会計予算、水道事業会計予算全12会計の審査をするため、予算審査特別委員会を設置しました。選出した委員は次のとおりです。

#### 水害対策、市内循環バス、佐倉小分離校について要望

予算審査特別委員会は、会期中4日間にわたり開催され、現地視察等も行い、担当部長の説明を受け、慎重に審査を行いました。そして、議会最終日に委員長より、次の3点を要望しました。

#### 市内循環バス

■公共施設間の移動手段としての運行も含め、運行コースについてさらに検討すること。

#### 佐倉小分離校建設

■今後の財政的負担等を考慮し、児童保育施設も併せて設置し、より合理的な施設となるよう検討すること。

#### 佐倉市の水害対策

■根本的な解決を目指し、事業の見直しも含め、より効果の大きい対策を講じるよう努力すること。



予算審査特別委員会の審査

- ◎清宮 誠 ○森野 昌正
  - 櫻井 豊 伊藤 弘
  - 服部かをる 中 原 英雄
  - 臼井 尚夫 西田三十五
  - 栗生喜三男 秋葉 稔
  - 勝田 治子 長谷川 稔
  - 中村 克凡
- ◎は委員長、○は副委員長

### 議会運営委員会で 沖縄県・那覇市・北谷町を視察



- 沖縄県では、議会広報について視察。議場を見学する小学生に見学者ノートを配布し、県議会の仕組み、役割を易しく説明。県議会について小さい頃から関心を持ってもらうようにしている。(写真：沖縄県議会議場にて説明を受ける)
- 那覇市では、CATVによる本会議の生中継について視察。基本的にカットなしの生中継を行っているが、その時間帯に視聴できない市民への録画再放送やCATVの普及率アップが課題とのことである。
- 北谷(ちやたん)町では、開かれた議会を目指し、情報を積極的に公開するため、一般質問を収録したビデオテープの貸し出しを行っている。



予算審査特別委員会で、岩名運動公園拡張用地を視察。公園総合計画により、岩名運動公園をスポーツ振興の拠点施設として、拡充整備する。  
平成15年度より拡張用地の取得を予定しており、今年度は、測量委託料、設計委託料として1940万5000円が予算化された。



岩名運動公園拡張用地

# 市政に関する 一般質問

一般質問は、議員が市政の諸問題や方向性について、市長などに考え方を聞くものです。3月定例会では、7日、8日、11日、12日の4日間にわたり一般質問が行われ、市政に対し活発な議論が展開されましたのでその一部を掲載します。詳細は、市役所市政資料室・市内各図書館で会議録（6月上旬発行予定）をご覧ください。

## 市長の政治姿勢

**問** 前期基本計画（平成13～17年度）では、佐倉小分離校建設、岩名運動公園拡張整備など大型プロジェクト事業が数多く予定されているが、箱物の整備に重点を置くのではなく、ソフト事業の充実へと視点を移していくべきであり、施設の不足分は既存の公共施設を多目的に活用することで対応すべきと考えるがいかがか。  
**答** 現在の社会情勢、経済情勢、市の財政状況を考えると一部凍結すべきものもあると

## さくら会 秋葉 詳

考える。しかし基本的には必要な事業であるという認識は持っており、一時的な財政負担が過重にならないよう先送りすることも考えている。  
**国立佐倉病院について**  
**問** 後医療を希望している聖隷福祉事業団の基本構想は、また佐倉市の財政負担はどのくらいか。  
**答** 一般病床200床、9診療科目（内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科）を運営したいとの意向をもち、地域医療機関との連携とインフォームド・コンセント、セカンドオピニオン

制度に力を入れている医療機関である。救急医療も視野に入れており、将来的には病院と介護老人保健施設等の一体的な整備も構想にある。佐倉市には20億円の財政負担と隣接地を市で取得し、駐車場用地として使用したいとの要請がある。  
**志津霊園問題について**  
**問** 本昌寺との交渉はどうなっているか。  
**答** 昨年12月以降の話し合いの中で双方の受け止め方に違いがあることがわかった。寺の対策委員会からは、道路建設は市の事業であって、市は寺の主張を受け入れる立場であること、墓地移転に当たっては寺にも門徒にも精神的、経済的負担はかけないようにとの同じ主張が繰り返されている。また代替地は、開発行為の許可どおり全額市の負担で造成

し、それができないなら、寺が預かっている1億5000万円の中から、将来奥の駐車場部分の造成工事を行いたいという申し出があり、この部分はこれまですべて寺負担としてきたが、一部市が譲歩する形で交渉している。寺の持つ1億5000万円の取り扱いは、市側から、最終合意和解時には市に返還してもいいが、寺の経営安定のためにいたいだいたものだ、などの考え方が出された。3月には、市はこれ以上譲歩できないと協力を求めたが、現在双方の考え方は平行線であり、合意は難しい状況にある。  
**公明クラブ 神田 徳光**

## 文化芸術振興について

**問** 佐倉市の学校教育における芸術文化活動はどのようなものか。  
**答** 佐倉市では音楽ホール主催で小中学校を対象に学校巡回音楽会を開催したり、地域の人材を活用して部活動等で指導をいただく「社会人活用推進事業」を実施しており、和楽器、茶道、佐倉ばやしの指導など伝統文化の伝承などに幅広く協力をいただいている。  
**文化芸術振興について**  
**問** 佐倉市の学校教育における芸術文化活動はどのようなものか。  
**答** 佐倉市では音楽ホール主催で小中学校を対象に学校巡回音楽会を開催したり、地域の人材を活用して部活動等で指導をいただく「社会人活用推進事業」を実施しており、和楽器、茶道、佐倉ばやしの指導など伝統文化の伝承などに幅広く協力をいただいている。

## 井野東土地区画整理事業について

**問** 地価が下落し続け、人口増も見込めない中、計画どおりに進む心配されるが、もし保留地が売れず破綻した場合、市が保留地を買収するといった救済策はとってはならないと考えるがいかがか。  
**答** 保留地の買い取りについては、組合事業は土地所有者の総意による発意事業であり、責任を持って処分してもらう。



井野東土地区画整理事業予定地。中央奥はユーカリが丘駅前の高層のマンション

## 市民ネットワーク 服部 かをる

**問** この事業は事業者が区内に3分の1以上の土地を持つているので、市の助成は受けられない。これは営利を目的とする事業者に税金を支出することは好ましくないという趣旨だと理解しているがどうか。3分の1条項の変更はあり得ないと思うがどうか。  
**答** 営利を目的とする事業者に対して市が助成をするのはいかがなものかという考えの中で助成要綱を設置してお

**松葉（検体）によるダイオキシン測定結果について**  
**問** 八千代市の焼却炉の影響をみるためにユーカリが丘、宮ノ台、井野地域と村上団地付近でダイオキシンを測定したところ、佐倉市側で1グラム当たり7.06ピコグラムTEQという高い濃度であった。産廃の焼却炉や自家焼却の炉、野焼きが原因と考えられるが、焼却炉の設置状況を把握しているか。  
**答** 家庭用小型焼却炉については把握していないが、家庭用以外では2炉把握しており、監視パトロールを行っている。

## 国立佐倉病院問題と市の医療体制について

**問** 国立佐倉病院の統廃合を決めた国の責任に対し、また県内の医療計画をつかさどる県に対し、佐倉市は費用負担を強く求めるべきではないか。また初期のリハビリは医療機関にゆだねるべきであるが、社会復帰につながる一貫した対策となるようなりハビリテーション体制の施設整備が必要と考えるがどうか。  
**答** 国や県の費用負担については申し入れをしているが、確定はしていない。佐倉市に必要な医療として、国立佐倉病院の診療を継承し、総合病院の内容を柱として、通所リハビリテーションあるいは小児救急急への対応など可能な中での救急体制をとることが示されている。

## 志津霊園問題について

**問** 本昌寺に対する土地明け渡しを求める調停が不調に終わり、現在は直接交渉に入っているが、どのような方向性を持っているのか。  
**答** 双方の主張を持ち寄り話し合いをしたが、やはり双方の考え方がなかなか一致するところがないというのが現状である。そのような場合には現在のやり方等について、一度凍結をする、あるいは移転先については断念をすることも必要であろうと考えている。しかし別の移転先については、現在全く白紙である。

## 新社会党 勝田 治子

**問** 高齢者の健康づくりの目標と施策について。また健康管理センター、公民館、自治会等を軸とした地域における高齢者健康づくりの進め方について伺う。  
**答** 地域社会の中でボランティア活動、生涯学習活動、スポーツ・文化活動に積極的に参加することが高齢者の体と心の健康づくりに役立つと考えている。地域における健康教育として、市内老人クラブと連携し寝たきり予防講話会を開催。集会所等では高齢者の食生活についての健康教育を実施。各保健センターを拠点に糖尿病予防学習会や骨粗鬆症予防講演会を開催している。地域の特性を生かした事業としては、西部保健センターにおいて中高年の男性を対象に、男の健康講座を開催。また食生活改善推進員、健康体操指導員の育成を図り、地域にお



早期社会復帰のためにリハビリテーション施設の整備を

## 高齢者の医療介護と健康づくりについて

**問** 高齢者の健康づくりの目標と施策について。また健康管理センター、公民館、自治会等を軸とした地域における高齢者健康づくりの進め方について伺う。  
**答** 地域社会の中でボランティア活動、生涯学習活動、スポーツ・文化活動に積極的に参加することが高齢者の体と心の健康づくりに役立つと考えている。地域における健康教育として、市内老人クラブと連携し寝たきり予防講話会を開催。集会所等では高齢者の食生活についての健康教育を実施。各保健センターを拠点に糖尿病予防学習会や骨粗鬆症予防講演会を開催している。地域の特性を生かした事業としては、西部保健センターにおいて中高年の男性を対象に、男の健康講座を開催。また食生活改善推進員、健康体操指導員の育成を図り、地域にお

## 市政会 日井 尚夫

**問** 道路愛護組合と自治会と市は道路の管理保全について常に連携を図るべきではないか。  
**答** 諸事情により私道が公道に移管できないところがあるが、道路の維持管理は所有者が行うことが基本と考えられる。しかし補修等緊急を要する道路については、道路管理者と市と緊密な連携をとり、実態に合った対策は必要であると考えている。公道への移管については地権者の協力をいただく中で進めていく。

## 生活道路の整備について

**問** 諸事情により私道が公道に移管できないところがあるが、道路の維持管理は所有者が行うことが基本と考えられる。しかし補修等緊急を要する道路については、道路管理者と市と緊密な連携をとり、実態に合った対策は必要であると考えている。公道への移管については地権者の協力をいただく中で進めていく。

## 長嶋茂雄氏が宮崎市の名誉市民になったことについて

**問** ジャイアンツのキャンプで知られる宮崎市は、昨年12月議会で長嶋氏を名誉市民に議決した。佐倉市においては、もうとつくに名誉市民になつていないはずなのに、こうした何かにつけ一歩遅れる市長の政治姿勢のあり方を問う。  
**答** 長嶋氏については佐倉市出身の偉大な野球選手、そして監督であったという点で名譽存在であると感じている。機が熟して、早い時期に顕彰の機会が確保できることを願っている。

## 創生 中原 英雄

**問** 市長は、鎗木町の住民を対象に2月に行われた水害の報告会で、表町は危険地域であると述べ住民に不快感を与えた。また要綱による公金（見舞金）の支出は好ましくないとの条例の制定を考えていると発言したが、要綱によって公金を支出している例もあるのではないかと。  
**答** 地域住民の方に不快感を与えたものであればお詫びを申し上げたい。ただ、この地域については何とかしなければならぬという意識はあるのでご理解いただきたい。要綱で支出している例はあるが、これらについては「補助金等交付規則により」という文言が入っており、見舞金については要綱だけの単独だったため、きちんと条例規則等その根拠を示すことが必要と判断した。



昨年10月10日の高崎川樋之口橋付近の増水

# 個人質問

## 一般質問通告要旨

代表質問 ※は持ち時間2時間、( )内は会派名

議員名	質問
※秋葉 詳 (さくら会)	1. 市長の政治姿勢 新年度予算について 現在計画中の大型プロジェクトについて 防災対策について 2. 国立佐倉病院について 3. 若名運動公園、調整区域の開発行為等の許可基準について 4. 循環バスについて 5. 志津霊園問題について 6. 学校完全週5日制、特色ある学校教育の振興について
神田徳光 (公明クラブ)	1. 志津霊園問題について 2. 電子行政について 3. 文化芸術振興について
服部かをる (市民ネットワーク)	1. 井野東土地区画整理事業について 2. 佐倉市振興協会の役割及び岩富用地の含み損について 3. 雨水利用の促進、地下水保全条例の制定、松葉によるダイオキシン測定結果について
勝田治子 (新社会党)	1. 国立佐倉病院問題と市の医療体制について 2. 介護保険と見直し作業について 3. 志津霊園問題について
※臼井尚夫 (市政会)	1. 高齢者の医療介護と健康づくりについて 2. 市民カレッジのあり方、教育費予算の配分について 3. 佐倉市事務のスタッフ制について 4. 生活道路の整備について
※中原英雄 (創生)	1. 市長の政治姿勢 名誉市民条例、表町水害の認識について 2. 都市計画法の改正に伴う条例制定について 3. 区画整理事業の施行規則のうち1/3条項の意味について

## 個人質問

議員名	質問
長谷川稔 (公明クラブ)	1. 佐倉市・八千代市行政境界問題について 都市計画道路問題 (井野酒々井線、上志津青菅線) 小竹川・高野川の河川改修問題
藤崎良次	1. 市長の政治姿勢 2. 西志津スポーツ等用地 3. 志津霊園問題 4. 国立佐倉病院の統廃合問題
吉井大亮 (公明クラブ)	1. 市長の政治姿勢 2. 国立佐倉病院の統廃合問題 3. 小児緊急医療体制の確立について
森野 正 (公明クラブ)	1. 介護保険、介護保険外の高齢者福祉について 2. 少人数学級への取り組み、学校を取り巻く環境について 3. 住宅の供給・促進について
伊藤昌弘 (さくら会)	1. 災害に強いまちづくり 2. 計画的なまちづくり
宮部恵子 (市民ネットワーク)	1. 低学年の38人学級導入による学級数の変動について 西志津小学校の建物の耐用年数と建設計画、大規模校にしてきた経緯と説明責任 2. 中心市街地活性化基本計画とTMO構想について
中村春子 (市民ネットワーク)	1. 国立佐倉病院の後医療問題と市の医療計画、障害者福祉における支援制度 2. 廃食油回収となのはなエコプロジェクト 3. 男女平等条例制定について
寺田一彦 (さくら会)	1. 防災に対する市長の政治姿勢について 2. 印旛沼及び河川の整備について 3. 水防活動の強化について 4. 道路に対する危機管理について
富塚忠雄 (新社会党)	1. 市長の政治姿勢について ケーブルテレビ利用料金の値上げ 2. コミュニティ循環バスの試験運行と今後の方針について 3. 京成志津駅北口駅前地区の整備について
戸村庄治	1. 医療制度改悪問題等について 2. 国立病院に関して 3. 小規模 (簡易) 工事発注システムについて

### ■新庁舎建設設計凍結後の姿勢

進めていく体制をどのように整えるかが課題である。分権に向けての対応を伺いたい。

市長は佐倉市の新庁舎建設計画は白紙になったと「こほうほう1月1日号」で報告し、事実上新庁舎建設計画を凍結した。しかし、①新庁舎建設基金は50億円を超えている。②佐倉市庁舎建設委員会の提言は4年前であり、今後の庁舎問題の枠組みを替える必要がある。これらにどう対処するのか。なお、新庁舎建設反対署名は多くの市民の賛同を得て約7,000名に達した。

新庁舎建設は凍結する。基金は人口増、合併などを考えると残しておくべきとも考えるが、一般財源化することもあり得る。提言は尊重するが、造るときは社会情勢、財政を考える。

地方分権体制の推進について 公明クラブ 吉井大亮

地方分権が進んでいる。地方分権社会の推進にあたっては、市町村合併の動きが一段と高まると思われる。これからは、身近な行政サービスは国や県から移譲され市町村が担い手となって、行財政を

介護保険について 森野 正

介護保険制度における利用者の要望として、在宅介護より施設介護を求める声が多く、市内にも長期入所待機者が多数存在する。その実態と今後の施設整備に対する方向性は？また、介護保険制度本来の目的を達するため在宅介護の充実についてどのような方策を考えているのか。

JR佐倉駅北口のマンション建設について さくら会 伊藤昌弘

JR佐倉駅周辺地区は、過去に何度も浸水の被害が発生している地域である。そのような地域において、マンションなどの人口が急増する建物の建設については雨水排水や下水処理の問題など様々な水害対策の必要性があると考えられるか。ビル風対策、電波障害対策、公園緑地の問題などに対し市としての対応は。

開発計画に伴う雨水排水については、下流に被害を生じないよう雨水貯留施設の設置について、事業者と協議を行っている。開発指図書に基づく公共施設設置の設置などについては協議したい。ビル風、電波障害対策など予想される諸問題についても事業者に指導、協議していきたい。

西志津小学校を県下4番目の大規模校にしてきた経緯と説明責任について 市民ネットワーク 宮部恵子

公団事業地内に小学校用地として確保していた土地について、学校は建てないとの話は耳にすることはあっても「西志津小の分離について」は、これまで保護者や地域住民に対しての説明会や文書は出されていない。地域では分離校を望む声も広がっている。署名運動が起きている。大規模校に至った経緯や今後の対応について、説明会を開催し文書で知らせる等、行政としての説明責任を果たすべきと思うが見解は？

市の説明責任について 中村春子

佐倉市内では、10年以上前から市民が廃食油を回収し

石鹼を作り、資源の地域内循環として環境保全活動を行っている。しかし、市は集めた廃食油を26万円余の処理費用を払い東京の業者に渡している。県も(仮称)なのはなエコプロジェクトとして同様の事業を始めるが、これからの社会に不可欠なNPOとの共働の観点から廃食油回収についてはどのようにしていくか。

廃食油のリサイクルについては、民間と行政がそれぞれ取り組んでいくことが適切であると判断している。しかし、県がなのはなエコプロジェクトの計画を示していることもあり、必要があれば検討してまいりたい。

防災に対する市長の政治姿勢について さくら会 寺田一彦

昨年10月10日の集中豪雨による表町水害を通して、特に痛切に感じたことは、市役所内部の重要な情報伝達体制が全く機能していないことである。住民が危機にさらされているのに、危険回避のための具体的な行動が遅々として進まない。市役所職員は危機意識が希薄である。この点市

長はどう考えているのか。

職員の危機管理意識の高揚については、降雨時・夜間等実際の状況を想定しての訓練がさらに必要であり、こうした消防署・地元消防団も参加した実践的な訓練をさらに重ね、その実践の中で私(市長)も含めて、職員の高揚管理意識の高揚を図っていきたいと考えている。

医療問題 (国立病院) 戸村庄治

存続拡充を求める10万人署名に込められた市民の願いを市長はどう評価しているのか。後医療機関として進出が予定されている「(社)聖隷福祉事業団」について情報の公開を避けてきたのは何か特別な理由があったのか。

署名された皆さんの願いは、市民生活に密着した医療サービスが受けられるようになり、国立佐倉病院存続への願いを込めた切実なご要望であると受け止めている。(社)聖隷福祉事業団は、当初増床を希望しており、県の認可がない場合には進出を見合わせる動きもあった。現状の増床で進出可能との判断が示されたのは2月末であり、公表を差し控えていた。



### 3月定例会の議案と議決結果

議案①～⑫（新年度予算について）は1ページに掲載しています。

◎は全員賛成、○は賛成多数、△は賛成少数

市長提出議案 ※丸数字は議案番号	本会議の議決結果
13 平成13年度佐倉市一般会計補正予算 6億6932万4000円の減額補正で、予算総額414億7280万2000円。歳出については、印旛土木跡地等の購入や市役所隣接地の土地開発基金からの買戻しによる増額、また道路新設改良事業費等の執行残による減額。歳入については、個人市民税、普通交付税、粗大ごみ手数料、基金繰入金等の減額、また法人市民税、利子割交付金の増額など。他に臼井小校舎改築事業の継続費の変更。繰越明許費については、井野・酒々井線道路改良事業など3件の追加など。また地方債の補正については、市民音楽ホール施設整備事業債の追加、減税補てん債など8件の限度額の変更。	原案可決 ○
14 平成13年度佐倉市国民健康保険特別会計補正予算 療養給付費など1253万7000円を増額し、予算総額93億9689万5000円。	原案可決 ○
15 平成13年度佐倉市交通災害共済事業特別会計補正予算 事業運営費など25万2000円を減額し、予算総額1338万円。	原案可決 ◎
16 平成13年度佐倉市公共用地取得事業特別会計補正予算 繰出金など64万2000円を減額し、予算総額2億7036万6000円。	原案可決 ◎
17 平成13年度佐倉市国鉄佐倉駅前土地区画整理事業特別会計補正予算 一般会計への繰出金など1658万7000円を増額し、予算総額2008万2000円。	原案可決 ○
18 平成13年度佐倉市下水道事業特別会計補正予算 印旛沼流域下水道建設負担金、汚水排水整備工事費など1億4024万4000円を減額し、予算総額28億3560万6000円。	原案可決 ◎
19 平成13年度佐倉市老人保険特別会計補正予算 医療給付費など1億4449万4000円を増額し、予算総額93億6181万6000円。	原案可決 ○
20 平成13年度佐倉市農業集落排水事業特別会計補正予算 事業執行後の計数整理により29万円を減額し、予算総額2018万7000円。	原案可決 ◎
21 平成13年度佐倉市介護保険特別会計補正予算 介護サービス等の給付費など5億841万9000円を減額し、予算総額39億7041万1000円。	原案可決 ○
22 職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 ◎
23 職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例制定について 失職の特例を規定。	原案可決 ◎
24 公益法人等への職員の派遣等に関する条例制定について 派遣方法、給与等の取り扱いを規定。	原案可決 ◎
25 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について 介護休暇、深夜労働等の取り扱いの改正。	原案可決 ◎
26 佐倉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について 育児休業を取得できる特別の事情について改正。	原案可決 ◎
27 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について 委員報酬の削除及び追加。	原案可決 ◎
28 一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について 保健師、看護師等への名称の変更によるもの。	原案可決 ◎
29 佐倉市特別会計条例の一部を改正する条例制定について 佐倉市災害共済特別会計を設置するもの。	原案可決 ◎
30 佐倉市学校教育振興基金の設置、管理及び処分に関する条例制定について 特色ある学校教育の振興推進のため基金を設置。	原案可決 ○
31 佐倉市視聴覚教材ライブラリー設置条例を廃止する条例制定について ライブラリーの事務を図書館業務に統合。	原案可決 ◎
32 佐倉市立学校職員の分限に関する手続及び効果に関する条例を廃止する条例制定について 佐倉市職員に対する条例で対応するため。	原案可決 ◎
33 佐倉市介護保険円滑導入基金条例を廃止する条例制定について	原案可決 ◎

34 佐倉市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について 志津保育園の定員を120名から150名に増員。	原案可決 ◎
35 佐倉市保育の実施に要する費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例制定について 保育料の見直しと延長保育を有料化（30分につき500円）するもの。	原案可決 ○
36 佐倉市立学童保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について 学童保育料を有料化（月額6000円）するもの。	原案可決 ○
37 佐倉市少子化対策事業基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例制定について	原案可決 ◎
38 佐倉市身体障害者、知的障害者結婚祝金支給条例を廃止する条例制定について	原案可決 ○
39 佐倉市母子保健連絡協議会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 ◎
40 佐倉市都市計画審議会条例の一部を改正する条例制定について 委員構成についての変更。	原案可決 ◎
41 佐倉市開発行為等の規制に関する条例制定について 市街化調整区域における開発行為等の規制。	原案可決 ◎
42 佐倉市中高層建築物の建築に係る紛争の予防及び調整に関する条例制定について 中高層建築物の計画の事前公開と紛争のあっせん、調停についての規定。	原案可決 ◎
43 佐倉市水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定について 育児休業等に関すること。	原案可決 ◎
44 佐倉市災害対策条例制定について 災害対策についての基本理念と責務を明らかにし、予防対策、応急対策、復旧対策等施策の基本を定めるもの。	原案可決 ◎
45 佐倉市災害共済条例制定について 災害を受けた者を救済するための共済制度を新設。掛金は年間1000円とし、最高120万円を給付。	原案可決 ◎
46 土地取得について 草ぶえの丘拡張用地として、5112㎡を4242万9600円で取得。	原案可決 ◎
47 千葉県市町村総合事務組合の規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について 共同処理事務の追加。	原案可決 ◎
48 印旛郡市広域市町村圏事務組合の規約の変更に関する協議について	原案可決 ◎
49 印旛衛生施設管理組合の規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決 ◎
50 固定資産評価審査委員会委員の選任について 引き続き、加瀬皓三氏を選任するもの。	同意 ◎
51 平成13年度佐倉市一般会計補正予算 国立病院の統合に伴う後医療対策事業として債務負担行為を設定。平成13年度から17年度まで、限度額は20億円。	原案可決 ○
52 佐倉市名誉市民の推挙について 佐倉市出身で東京読売巨人軍終身名誉監督である長嶋茂雄氏を佐倉市名誉市民として推挙するもの。	同意 ◎
<b>動議</b> 議案第41号 佐倉市開発行為等の規制に関する条例に対する修正動議	否決 △
<b>議員発議</b> ※丸数字は発議案番号	
① 食の安全確保を求める意見書 食の安全を確保するためのシステムの構築を要望するもの。	原案可決 ○
② WTO（世界貿易機関）農業交渉に向けた意見書 世界各國の農林水産業が共存できるようWTOの貿易ルールを改めることなどを求めるもの。	原案可決 ○
③ 「医療制度の抜本改革」に反対する意見書 給付を切り下げ、負担を増大する医療制度改革に反対するもの。	否決 △
④ 一連の疑惑事件の徹底的な解明とあっせん利得処罰法の改正に関する意見書 政・財・官の癒着の解明と私設秘書を法律の対象とすることなどを求めるもの。	否決 △
⑤ 印旛沼の総合的な治水及び環境保全対策の推進に関する意見書 鹿島川、高崎川改修事業の推進、印旛沼の総合的な治水・水質浄化対策を事業化することなどを要望するもの。	原案可決 ◎
<b>請願・陳情</b> ※丸数字は請願番号	
⑥ 国立佐倉病院の後医療を担う病院誘致に関する請願	採択 ○

## 議会百景

佐倉市八街市酒々井町消防組合の消防本部庁舎及び佐倉消防署が完成しました。近代的な消防・救急機能を備えた施設の完成は「災害に強いまちづくり」を掲げる市政にとって飛躍的な災害対策への強化につながり、地域住民に安心と安全をもたらすことでしょう。

ところで、佐倉市では災害対策に真正面から取り組むため、災害対策条例を制定しました。

また、議会として印旛沼・高崎川・鹿島川の治水対策及び環境問題の解決のため、県議及び国会議員のご協力をいただき、近く千葉県知事と政府に対し直接面談のうえ陳情します。

（議長）



### 佐倉市議会のホームページをご覧ください

佐倉市のホームページからどうぞ！  
<http://www.city.sakura.chiba.jp>  
 オリジナルページ→議会事務局をクリックしてください。  
 一般質問の放送日に各議員の放送時間帯をホームページに掲載。

◆初日の放送予定  
6月4日(火)  
午後6時から7時

◆一般質問の放送予定  
11日(火)～14日(金)  
午後6時から10時  
※番組の初めに各議員の放送時間帯をお知らせしています。

◆最終日の放送予定  
22日(土)  
午後6時から7時



## 6月定例会の予定

議会を傍聴してみませんか

◆初日 6月3日(月) 午後1時から

◆一般質問 10日(月)～13日(木) 午前10時から

◆最終日 21日(金) 午後1時から

お茶の間でもご覧になれます  
 CABLE NET 2906  
 の5チャンネルでは、本会議の様を翌日に放送します。